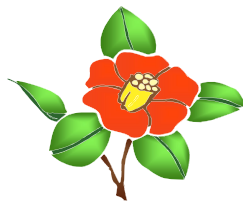


# 三中校報



令和4年度 第8号  
大島町立第三中学校  
校長 松島 睦磨  
令和4年12月21日発行  
電話 04992(4)0183  
FAX 04992(4)1964  
E-mail : 06T000@izu-oshima.ed.jp

## 2学期の終わりに当たって

校長 松島睦磨

令和4年度の2学期も終わろうとしています。地域の皆様、保護者の皆様、今学期も第三中学校の教育活動にご理解とご協力、ご支援をいただきまして、心より深く感謝申し上げます。

今年の2学期も感染症対策のため多くの活動に制限や制約が伴う条件のもとでの教育活動でしたが現在のところ縮小や小さな変更はあったものの、全ての活動を実施することができました。これもひとえにご家庭や地域の皆様のご理解とご協力があったことであり、改めて感謝の思いを強くしているところです。とりわけご家庭での先手先手の対策に大きく助けられました。ありがとうございました。

三生生もこのような状況を深く理解し、日々の基本的な感染症対策につとめながら、しっかりと学校生活を送ってくれました。このような姿から三生生一人ひとりの明確な成長を確認することができ、大変うれしく感じています。今後も教職員一同、感染状況を見極めながら三生生が最大限充実した学校生活をおくれるよう指導に努力と工夫を重ねてまいります。

現在、学校の教育活動と感染対策を部分的に見直しています。その中の昼休みの体育館開放についてご紹介します。生徒たちが楽しみにしている昼休みの体育館開放は令和2年春から2年半以上も中止しています。そこで先日生徒会役員が体育館を使用できるようにするにはどうしたらいいか相談しにきてくれました。この時の生徒が提案した開放計画が素晴らしかったです。A4版1枚に

「体育館の開放についての三生生の思い」が2項目

「体育館開放のルール」が7項目

「感染症対策」が重要なものとして厳選3項目、注意書き1項目

「今後の体育館開放までの動き」が4項目

「ただし書き」が計3項目

素晴らしい計画書でした。もちろんその場でOKを出しました。私が出した唯一の条件は、状況が急激に悪化した場合「一時中断」することもあるということだけでした。今学期の最もうれしかった瞬間の一つでした。

生徒たちはこれから冬休みを迎えます。三生生には年末年始の諸行事等において地域の一員としてその役割を果たしてほしいと思っています。

改めまして、令和5年が保護者の皆様、地域の皆様、そして三生生にとって良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

# 文化祭

1年生

## 『のだめカンタービレ』

中学校で初めての劇。最初の練習で台本を初めて読み合わせをしたときには、読むことで精一杯だったところからスタートしました。練習が進むにつれ、少しずつ演じることについて考え始め、どのように言葉を言えば気持ちが伝わるのかを話し合うようになっていきました。練習のたびに自分たちの演技を動画で見返し、どのように演技をするといいのかを考えながら試行錯誤していきました。また、劇を完成させるうえで「仲間との協力」「楽しむ」「努力」「感謝」を大切にしたいことを考え、より団結して練習に取り組むようになりました。

人前に出て演技をすることや緊張もあった中の演技でしたが、生徒一人ひとりの精一杯の演技ができており、今までで一番の劇を披露できたと思います。演技をしている生徒の姿を見ると4月の入学したころと比べ、とても成長していると感じました。また先輩の劇を見て、たくさんの刺激をもらえたことにより、来年の劇ではさらに成長した姿をお見せできるように取り組んでまいりますので温かい目で見守っていただければと思います。今回の劇はたくさんの方のご助力がなければ完成することはできませんでした。本物の楽器を使用したいと考え、楽器を快くお貸いただいた地域の方々、ご家庭での練習を温かく見守ってご助言いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



2年生

## 『The Inside Story 1986』

『全島避難せよ』をテーマにしたい。」昨年、生徒の一言から始まった二年生の劇。夏休みには、36年前の噴火を経験した家族や地域の方々に、当時の状況についてインタビューをおこないました。「消防の方がペットに餌をあげてくれていた。」「猫は生きていたけれど、犬は死んでしまっていて泣いた。」など、普段は家族同然に暮らしているにもかかわらず、一緒に避難することが出来なかったペットについての話をヒントにさせていただき、「島に残された動物たちの戦いと友情の物語」を作りました。そして、「楽しんで、動物になりきる」「一生懸命やって、達成感を味わう」「細かい所まで丁寧に演じる」など、一人一人が目標をもち、二週間という限られた準備期間を迎えました。練習では、今年度初めて体験した演劇のワークショップからも沢山の刺激を受け、セリフの言い回しや動きを工夫したり、セリフとセリフの間を意識したり、成長を感じる場面が多かったです。一方、「ストンプ」というリズムパフォーマンスで、犬と猫の対決を表現する事が想像以上に難しく、観客に伝わるよう「振りを考え、練習し、確認する」という作業を何度も繰り返しました。本番に間に合うか?!と不安に感じた瞬間もありましたが、2年生持ち前の真面目さと集中力で、観て下さる方々に楽しんでもらい、自分たちも楽しむ劇を創り上げることが出来たと思います。ご観覧くださった保護者の皆さま、地域の皆さまありがとうございました。今後とも2年生の成長を温かく見守っていただけたら幸いです。



3年生

## 『グッドバイマイ…』

中学校生活最後となる文化祭、3年間で1番完成度の高い劇にしようという文化祭時程が始まる前から全員の気持ちは高まっていました。そして練習が始まってからも、誰一人として妥協せず全力で練習に取り組んできました。プロの即興劇を生で見られた事も生徒にとっては大きな刺激となり、モチベーションを保つ一つのきっかけとなりました。

今回の3年生の劇のテーマである「生命、自己の生き方」。道徳の授業でも取り扱い、登場人物の気持ちを考え、もし自分が登場人物だったらどのような決断をするか全員で意見を出し合い話し合いました。また、自分たちの演技でいかに観客の心を震わせるか、昨年度までは台詞を覚えることで精一杯でしたが、今年はそのに加え、身振り手振りなど表現の幅を広げるとともに、声の強弱や抑揚、感情の込め方など細かい演技にもこだわりぬきました。そして、本番ではリハーサルを超える最高の演技力と表現力で観客を魅了することができたと思います。3年生にとって最高の思い出を残すことができました。これまで3年間、最高のステージで演技させていただいたことに心から感謝いたします。また、これまで支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。



音楽部

今年度、音楽部の発表は往年の名曲「銀河鉄道 999」から始まり、部員が今年流行した J-POP を選曲したメドレー「三中 theBest2022」、アーティストである藤井風さんの楽曲「帰ろう」、アンコールには思わず踊りたくなってしまおう THE BOOM の「風になりたい」を演奏いたしました。部員が一人という少ない人数での発表となりましたが、会場の皆さんが手拍子や温かい拍手で盛り上げてくださり、素敵な演奏をお届けすることができました。人数は少なくても、音楽を演奏する楽しさは皆様にお伝えすることができたのではないかと思います。音楽部はこれからも精力的に活動してまいりますので、温かい目で見守ってくださると幸いです。



全校演奏

全校演奏では、新型コロナウイルスによって合唱が難しくなった3年前から伝統となりつつある「ボディーパーカッション」を演奏いたしました。今年度は、3年生が6月からリズムを考え、試行錯誤した末に完成させた大作です。学年ごとのソロリズムも各学年夏休み前から練習をはじめ、4か月以上もの期間、音楽の授業を中心に練習し続けてきました。しかし、音程のないリズムを覚え

るのは難しく、なかなか思うように覚えられないリズムに、文化祭前ギリギリまで四苦八苦していました。しかし、最後まで諦めず果敢にチャレンジし続けたその姿は、練習を始めた6月当初よりも成長した姿でした。本番では、全員の努力の甲斐もあり、堂々とした演奏をお届けすることができました。

合唱は「旅立ちの時」という曲を混声2部合唱で披露しました。この曲は、もともと長野パラリンピックのテーマソングとして作られた作品です。サビに「夢をつかむ者たちよ 君だけの花を咲かせよう」とあるように、アスリートや若者が夢に向かって努力することの美しさを歌っています。生徒たちもこのサビの歌い方を工夫しようとサビの前の盛り上げ方をいろいろ考えて練習しました。伝えたい歌詞や思いが一番伝わるように…。当日来てくださった方々に、生徒の思いまで伝わっていたならば幸いです。



## <来場された方々のアンケートより>

- ・ 3年生の演技に引き込まれました。劇の最後のセリフは泣けました！ 2年生は自分たちだけで台本を考えたのでしょうか？ ユニークで面白かったです！ 1年生もたくさんのセリフをおぼえてがんばりました！ 2年ぶりの劇、楽しませていただきました。
- ・ 1年：知っている子のセリフがよく聞こえてよかった。ストーブの火の動きがリアルで目がいった。  
2年：島に残された動物視点を想像して練った脚本がすごい！犬猫の性格の対比、ダンスが飽きなかった。  
3年：生命という重いテーマ、セリフの1つ1つが胸に刺さる。全員渾身の演技に心打たれた。  
全学年、小学生の頃から見えてきた子どもたちの成長ぶりに胸が熱くなった。
- ・ 1年劇は楽しみな題材でした。小道具も音響も工夫されていましたが、体育館の中ほどだとセリフが聞こえづらく、ゆっくり発声すると良かったです。2年は全島民避難をした時を思い出しながら拝見しました。楽しいダンスがあり、動物たちの気持ちにホロリとさせられました。構成が素敵でした。3年は重いテーマが、一人一人の熱い演技でよく伝わってきました。
- ・ 音楽部はクラリネットの音色がとてもすばらしかったです。一人でも部活動を継続して練習を頑張っていることが伝わりました。
- ・ 音楽部は一人で堂々としていて素晴らしい演奏でした。三中生をはじめ、客席の聞く態度も素晴らしく、いわゆる“ステージ”を見せてもらった感じでした。
- ・ 音楽発表のボディーパーカッションはリズムカルで、皆の真剣に取り組む姿勢が良かったです。合唱はしみじみと聴かせる合唱で、とても心にしみるものでした。
- ・ 生徒の展示作品はどの作品も個性的で、見ている時間が足りないくらい面白かったです。
- ・ もう何年ぐらい経つのでしょうか。「行事に追われて、学習する時間が少ない」と言われ、行事の精選が叫ばれています。しかし、島という地域でしか学べない指導だと思っただき、少人数でも一人一人を見つめ、行事の中で子どもたち一人一人を変えていくチャンスをこれからも見つめていただきたいと思います。

# 小中連合音楽会



今年度の連合音楽会は、小中学校が別での開催だったものの、大島町開発総合センターで行うことができました。本校は、1・2年生のみで発表するのはこの機会が初めてで、皆不安でいっぱいのような様子でした。

当日の朝、つつじ小学校との臨時音楽朝礼で小学校5・6年生の演奏を聴いた後、文化祭でも発表した「ボーダーカッション」と合唱「旅立ちの時」を披露しました。3年生がいない中での演奏はやはり緊張したようで、朝礼が終わった後に「うまく歌えなかった」「思うように声が出なかった」という反省が飛び交っていました。しかし、出発前に3年生から心温まる素敵な寄せ書きをもらったり、会場では一中や二中の迫力のある歌声を間近で聴いたりしたことで、本番では1・2年生だけとは思えないような美しく、堂々とした姿を見せてくれました。

新型コロナウイルスの影響で、この3年間音楽は制限されることが多くありましたが、やはり実際に交流し演奏を聴きあうことは、かけがえのない時間だということを振り返るきっかけをくれたように感じます。生徒も会場に行ったからこそ生の歌声を聴くことができ、演奏すること・歌うことの素晴らしさを感じられたのではないのでしょうか。これからも、素敵な演奏や歌声を校内いっばいに響かせてくれることを期待しています。

## 花いっぱい運動

三中の恒例行事となっている「花いっぱい運動」が12月8日（木）に開催されました。生活委員の生徒が苗の植え方を説明し、全校生徒で協力しながらデイジーとヴィオラの苗を鉢に移し替えました。200個あった鉢も生徒同士の協力によって、30分ほどで作業が終わりました。また今回植えた花は卒業式や入学式で飾る花であり、生活委員が中心となって生徒自ら育てていきます。花の日々の成長は微々たるものですが、卒業式の頃には大きな変化を感じるものになります。花の成長を見ながら生徒自身も自分の成長に気付けるように引き続き指導を行っていきます。



### 各種コンクール等の主な入賞者

- 【税の作文】(芝納税貯蓄組合連合会) ≪芝納税貯蓄組合連合会 会長賞≫ 榊 あかり (3年)
- 【税の標語】 (芝間税会) ≪芝間税会 会長賞≫ 中村 栄大 (3年)
- 【薬物乱用防止標語】
  - ・東京都選考入賞作品 (島しょ地区選考 ≪最優秀賞≫)
    - ≪優 秀 賞≫ 石井 龍騎 (2年) 「いりません」 未来を変える その言葉 私はやらない 薬物乱用
  - ・島しょ地区選考入賞作品
    - ≪佳 作≫ 船木 万里帆 (1年) やってみる? みんなやってる 君もやるよね? 3つのYを 断る勇氣
    - ≪佳 作≫ 木村 厚太 (1年) 「やらない」と言うことが大事 未来を守る はじめのいっぽ
    - ≪佳 作≫ 川口 諒真 (3年) 薬物は 時間と一緒に もどれない
    - ≪佳 作≫ 飯田 夢葉 (1年) 断る強さ 軽い気持ちで 手を出すな
    - ≪佳 作≫ 白木 桜乃 (1年) 失うな あなたの大事な 宝物

# 1月行事予定

第三中学校は自力登下校を推奨しています

日	曜	行	事
1	日	元日	
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土	冬季休業日(終)	
8	日		
9	月	成人の日	
10	火	始業式	
11	水	避難訓練	
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		
16	月		
17	火	連合作品展見学	心理士
18	水	町教研(全学年5校時なし)	SC
19	木	職場訪問(1)	
20	金	学校公開 道徳授業地区公開講座	
21	土	学校公開 百人一首大会 校内マラソン大会	
22	日		
23	月	朝礼 校内マラソン大会予備日	ALT
24	火	職場体験(2)	SC
25	水	職場体験(2)	
26	木	職場体験(2) 都立推薦入試	
27	金	専門委員会 都立推薦入試	
28	土		
29	日		
30	月	生徒朝礼 脊柱側弯検診	SC
31	火	学校保健委員会	

<保護者の皆さまへ>

本校ではこれまで、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から給食時の黙食指導をすすめていたところですが、このたび文部科学省及び東京都教育委員会より「給食時に会話を行うことも可能」との見解が出されました。

このことを受け、本校でも黙食指導を見直し、12月15日(木)より給食時は生徒間の距離を十分にとったうえで、大声にならないような会話を認めることといたしました。ご理解いただきますようお願いいたします。

**1/21(土) 土曜活用日・学校公開**

**「百人一首大会」8:30~9:55**

会場：体育館

**「校内マラソン大会」**

男子：スタート 10:40

三中校庭~筆島往復(約6.4km)

女子：スタート 10:45

三中校庭~町野球場往復(約3.3km)

**1年生職場訪問** 1/19(木)

**2年生職場体験** 1/24(火)~26(木)

キャリア教育の一環として、進路学習で身につけた力を見学や体験を通して深め、自分の適性をさぐるとともに、働くことの意義、勤労の大切さや厳しさ、喜びや達成感を知り、今後の進路選択につなげていきます。

事業所の皆さまお世話になります。

<2月の予定>

2日(木)都立推薦合格発表

3日(金)新入生保護者説明会

11日(土)建国記念の日

21日(火)都立一般入試・学力検査

23日(木)天皇誕生日

22日(水)・24日(金)・27日(月) 学年末考査